

資本0から仕入れなしでも複数の収入源をインターネットで掘り当てるための情報誌

## インターネット複業家成功レポート 第2号

今回の著者: 有限会社ディーシー・グループ設立 代表取締役 田淵裕哉氏

 <http://www.1lejud.com>

今回はナント！すでに「何もしなくても入ってくる収入源」を掘り当てている正真正銘のビジネスオーナー田淵裕哉氏に特別レポートを書いていただけることになりました。

田淵氏は数年前まではただのどこにでもいる普通のサラリーマンでした。しかし、いつ解雇されるか分からないという不安から、副業レベルから空いた時間を使ってビジネスをスタート。

そして、今は悠々自適なビジネスオーナーライフを過ごしていらっしゃいます。

このレポートは、田淵氏がどうして複数収入源を持つビジネスオーナーになれたのか？また、なぜ、ビジネスオーナーになろうと思ったのか？そのヒケツが隠されています。おそらく、このレポートを読んだ方は「武者震いがして、いてもたってもいられなくなる」はずです。

なぜなら、読んでいるうちに「これなら自分もできるぞ！」「今ならやれる！」と自信がみなぎってくるレポートだからです。

作野裕樹

### 誰も教えなかったビジネスオーナーを目指す本当の理由とは？

著者：田淵裕哉

「金持ち父さん・貧乏父さん」の著者ロバート・キヨサキ氏によると、ビジネスオーナーとは、「自分が、そこにいなくてもお金が入る仕組みのビジネスを持っている人」と定義している。ユダヤ人大富豪の教えの著者、本田健氏は、このビジネスオーナーを別の言い方で「経済自由人」と呼んでいる。

つまり簡単に言うと、「お金と時間に自由な人」がビジネスオーナーなのである。自分と自分の扶養する家族の支出を、自分がいなくても入ってくる収入（権利的收入または不労所得）が上回れば、その人は真のビジネスオーナーと呼ぶことができる。

ビジネスオーナーは自由である。ほとんどの買いたいものが買えて、ほとんどの行きたいところに行ける。よく「リタイヤ」という言葉を使うが、生涯、働かなくても経済的な不安は一切ないのである。

私は、5年以上前になるが、大手の証券会社に勤めるサラリーマンであった。バブルのときは、びっくりするようなボーナスをもらい、年収も人並み以上であった。仕事も比較的楽しく、それなりに人生の素晴らしさを感じていた。

しかし、バブルが弾け、証券会社の不祥事などがあり、大手の山一証券が自主廃業したときには、人生で最高の不安な気持ちを感じた。人生とは、なんて

厳しく苦しいものなのだろうと毎日思っていた。3,000万円以上のローンで持ち家を購入し、毎月のローン返済があった。4人の子供に恵まれ、育てる責任があった。頑張っただけで働いていれば給料をもらえるので、ローンを返済しながら、子育てもできると計画していた。しかし、ある日、突然、先ほどお話ししたあの4大証券会社の一つである山一証券が自主廃業でなくなってしまったのである。

もし、自分の勤めている会社がなくなってしまい、仕事がなくなっ  
て、その時の給料をもらうことができなかつたら、家族はどうなっ  
てしまうのだろうか！

正直、不安で不安でしようがなかったのである。

そのころは、仕事も朝早くから夜遅くまで働いていた。家族のために働いているのに家族に会えない、こんなバカなことはあるだろうか！人生で一番大切な家族と過ごす時間も自由に取れないのである。

人生には、2つの大きな悩みがある。1つは「お金」で、1つは「時間」で  
ある。この2つの大きな悩みを解決する方法が、ズバリ、ビジネスオーナーに  
なることなのである。

誰もが想像できるビジネスオーナーの素晴らしい点を6つ紹介しよう。

人生で一番大切なもの（家族や健康など）を大切にできる

私は昨年の夏と今年の夏の子供のバスケットボールの県大会は、予選から全てを観戦することができた。去年は、うちの子供が2人レギュラーで千葉県大会優勝！関東大会に出場した。今年もうちの子がキャプテンで、ベスト4まで行ったが惜しくも準決勝で敗退、悔しさも味わった。今は、3番目の息子が中学1年でレギュラー。相変わらず、ほとんどの試合を観戦することができている。末の娘も小学5年でミニバスの選手。かわいい最愛の娘の試合を見に行くことは言うまでもない。

以前は、「健康」に時間とお金をかけることができなかった。今は、週に2回はスポーツジムで汗を流し、健康食品を摂って健康に気を使った生活をしている。毎朝、愛する妻と、自然を味わいながら散歩することができている。

嫌なことをしなくてもよい

サラリーマンのときは、毎日、片道 1 時間半かけて満員電車での通勤があった。雨の日も雪の日も会社に行かなければならなかった。自分が悪くないのに、謝らされたり、理不尽なことで怒られても、文句を言うことができなかった。(文句を言えば、左遷されたり、首になる可能性があった。実際、文句を言って左遷させられた経験もある)

今は、誰からも文句を言われぬ。嫌な通勤もない。精神的にもストレスがほとんどないのである。

好きなところへ自由に行ける

サラリーマン時代は、見方を変えれば「監獄」にいたということもできると思う。少なくとも、月曜日から金曜日までの朝 9 時から夜 6 時までには完全に拘束されている。6 時は定時だが、誰も 6 時に帰れる人はいなかった。終電まで仕事することもあり、残業手当ももらえなかった。土日出勤もあった。

今は、ふと思いつくと、どこにでも行ける。突然、北海道に行ったり、九州や沖縄に行くこともある。もちろん日本だけではない。突然の思いつきで、海外にも簡単に行けるのである。私は今年だけで、韓国・台湾・香港・中国・アメリカ・ハワイに行っている。来月はセブ島に行く予定である。

自己啓発等の自分の人生の幅を広げる勉強が自由にできる

今は、好きな本や教材やセミナーをお金を気にせずを買うことができる。時間も十分あるので、セミナーにも参加することができる。私は、『ビジネスの成功は、イコール「教育」である』と確信するほど、色々なことを学び、身に付けることが大切だと思っているが、ビジネスオーナーは、それを自由にできるのである。しかも全て会社の経費でできるのである。先日も大阪での 3 日間のセミナーに参加してきた。

趣味を広げることができる

私は、以前は、趣味をする時間も余分なお金もなかったが、今は、何でもチャレンジすることができる。今、週に 1 回だが、ヴァイオリン教室に通っている。まだ 3 ヶ月だが、何曲か弾けるようになってきた。

人や地域社会のために奉仕することができる

地域社会の活動やボランティア活動も、自由にできる。うちの妻は、小学校と高校で、PTAの役員をやっていて、私は中学校で、PTAの役員をやっていて、PTAの役員選びも大変だということが分かった。

P T Aの役員を決める入学式の日、私は高校へ足を運んだ。驚くことに、父親は、ほとんどいない。母親も働いている人が多く、とにかく皆、忙しい。もちろんP T Aの役員として有能かどうかもあるが、その前に、時間的にできない人がほとんどなのである。うちの中学のP T Aの会長は、歴代は、役所に勤めている人がなってきたらしい。P T Aの仕事と役所の仕事と重なるところがあるので、比較的、時間が取りやすいのが理由だということだ。私は初めて、役所勤め以外からのP T A会長ということで期待されている。

まだまだビジネスオーナーの素晴らしいところはあるが、代表的なものとして上記の6つを挙げてみた。そして、今回のレポートでは、ビジネスオーナーになって初めて気付いた誰も教えていない素晴らしい点を紹介しようと思う。

ロバート・キヨサキ氏は、『ビジネスオーナーになる目的は、「投資ビジネス」をすることである』と述べている。私は、この意味を今よく理解することができる。ロバート・キヨサキ氏は、生活していけるお金を上回ったら、その上回ったお金を毎月、投資する（そのお金に働かせる）ように教えている。ビジネスオーナーは、このお金を毎月毎月、投資できるお金として用意できるのである。毎月、投資できるお金を用意することができず、現金だけを投資したい人は、リスクがある投資をするのは難しい。もし、失敗したら、それで終わりだからである。ビジネスオーナーの投資は、たとえ失敗しても、また、来月、キャッシュフローが入ってくるので、投資のお金が用意できる。だから、リスクのある投資、思い切った投資ができるのである。基本的にはハイリスク、ハイリターンが投資の世界なので、リスクのある投資のできるビジネスオーナーは、投資ビジネスの理想なのである。

しかし、今回、私が気付いた「投資」ではない、ビジネスオーナー最大の魅力を紹介したいと思う。

皆さんは、人生で一番の楽しみは何であろうか？  
人によって、もちろん違いはあるが、私は、その一つは、間違いなく「ビジネス」だと思っている。

「ビジネス」は楽しいのである。ビジネスオーナーは、ビジネスをしなくても、お金が入る仕組みを作るわけだから、ビジネスはしなくていいと思うかもしれないが、私はそうでないと思う。

**ビジネスは、人の役に立ち、自分を成長させることができる人生最高の舞台であると思う。**

人に喜んでもらうときに、大きな喜びを感じるのである。地域社会での奉仕も、喜びはあるが、ビジネスは、もっと広く全国、あるいは全世界の人に影響を与えることができる。これは本当に楽しい。喜びがある。そして、自分を成長させながら、お金までもらえるのである。こんな素晴らしいものは世の中に存在しないと思う。

ビジネスオーナーは、働かなくてはならないから働くのではなくて、働かなくてもいいけど、ビジネスは楽しいから働くのである。この差は、本当に大きい。精神的に非常に楽しいのである。

私は、今年の4月の最初に、インターネットビジネスで成功したいという目標を立てた。いつもやることだが、具体的な数字を入れる目標を立て、期限は半年で、9月の末までには、インターネットビジネスで月収200万円を達成するというのをノートに書いた。それは、成功しなければならないから成功したいのではなく、成功しなくても十分食べていけるが、ビジネスの喜びを味わいたいから、成功したいと思ったのである。それまで自分では簡単なものしかできず、ホームページも複雑なものは全くできなかった。ホームページからの収入なんて全く期待できなかった。私はインターネットで「自動販売機状態で月収200万円」という目標を立てた。そのときネットサーフィンをしていて、出会ったのが、作野裕樹氏の「インターネット初心者が「ひとり」で月収200万円を目指す！」レジェンドアカデミー通信講座であった。正直びっくりした。月収200万円という目標、そして、この講座の期間は6ヶ月。つまり4月から9月末までなのである。シンクロニシティというのはいかなる出会いをいうのであろう。すぐに申し込んで講座をスタートした。このとき、もちろんインターネットビジネスのほとんどの知識もなく、商材のアイデアもまったくなかったのである。電話相談のときに、ひらめいたのが、自分の経験を教材にするという「ビジネスオーナー養成講座」という商品を作り、ネット上で、ビジネススクールという学校を作ろうというものであった。CDの録音や、CDの作成など、すべて初めての体験であった。今ではホームページもすべて自分で作成できるようになった。この講座は7月にスタートして、色々改善して、9月の11日に初めてメルマガ広告を出した。出してびっくり、すごい反響で、半月で売上は軽く100万円を超えた。経費を引いても、半月で100万円の利益！ちょっと待てよ。半月で100万円なら、月収200万円じゃないか！しかも、期限の9月末、紙に書いた目標は叶うというが、本当に達成してしまった。

皆さん、この収入は、なくても大丈夫な収入なんです！このビジネスがなく

でも、ビジネスオーナーで、生活できているところに、また、余分の収入が入ってきたわけです。

サラリーマンのとき、ダブルワークで、サイドビジネスを始めて、月 5 万円の収入になったとき、すごく嬉しかった。サラリーマンの収入で一応生活できていたので、余分の 5 万円は、とても贅沢なお金だった。いつもは、回転すしに行っても、子供に「100 円の皿しか食べたらダメ」って言っていたのに、5 万円の余裕があるときは、どんな皿でもいいよと言える。余分のお金ほど贅沢なお金はない。

ビジネスオーナーは、自由な時間がいつもあるので、その余分なお金を、新しいビジネスに挑戦していくことで、どんどん稼いでいくことができるからすごい。私が 9 月 11 日にメルマガ広告を出して、そのすごい反応を見ていたのは、日本ではなく、実はハワイなんです。教材の発送は、全てスタッフがやってくれるように「仕組み」を作るのがビジネスオーナーなので、このビジネスが立ち上がっても、自由な時間は沢山ある。

私は、9 月 22 日～9 月 27 日まで、中国の広州に行っていた。広州に住むホテルを 2 つ経営し、サファリパークやテーマパークを持つ、オーナーが、今度はゲームセンターを作りたいということで、ゲームなら日本だということで、私の中国の友人から、日本のゲームメーカーを紹介して欲しいという話があって、今回、一部上場の大手のゲームメーカー（誰もが知っている）の社長と専務を連れて、広州に行ってきた。この話も私がビジネスオーナーだから、できる。拘束されていたら、できなかつただろう。そして、このプロジェクトを任されて、中国側の代表ということで、一部上場の大手の経営者と対等にビジネスをしている。この収入も余分な収入！お金が欲しいという理由ではなく、ビジネスは楽しいからという理由で働いている。自分が嫌いな仕事や面白いと思わない仕事は選ばなければいいのですから、自分がワクワクするものだけを選べばいい。これは本当に本当に楽しい！

これらの経験で、もう一つ、分かっていたきたいのは、世界が広がるということ。インターネットビジネスの世界も経験できた！中国とのビジネスも経験できている。これは自分の人間の器を大きくしていると思う。この人間成長できることが、実は一番嬉しい。

ビジネスオーナーは、自分がそこにいなくても収入が入る仕組みを作る人だから、それが完成すると、次の仕組み作りに挑戦できる。しかも、楽しく！

レジェンドアカデミー通信講座の作野裕樹氏が提唱している『複業』は、まさしく、ビジネスオーナーが鍵だと思う。仕組みを作るので、次の新しいビジ

ネスを行うことができるのである。

私が今考えているのが、アメリカと中国関係のビジネスを成功し仕組みを作り、いつでも好きなときにアメリカや中国に出張で行けて、向こうでビジネスができること。そして「本」の執筆、出版をしたいということ。夢は次から次へと出てくる。一度の人生を何倍も生きることができる。

ビジネスオーナーを目指す本当の理由とは、複数のビジネスを楽しく経験し、人間成長し、自分の器を大きくしていくことだと思ふ。

あなたにも是非、「ビジネスオーナー」の旨みを味わっていただきたいと思う。

安心して欲しい。これは誰にだってできる。

失業が怖くて震えていた凡人のサラリーマンの私でも、ここまで来れたのだから。

2004年10月4日          ビジネススクール講師          田淵 裕哉

複数の収入源を掘り当てる『複業家』になるためのサイトはココ

<http://www.1lejend.com>

今なら田淵裕哉氏の無料CDがもらえるよ！（限定数量）

株式会社レジェンドプロデュース / 小予算マーケティング攻略実践会

愛知県名古屋市西区栄生 3-15-22-403

TEL 052-562-7428 FAX 020-4665-9567

複業家成功のためのサイト <http://www.1lejend.com> E-mail [info@1lejend.com](mailto:info@1lejend.com)

このレポートの内容は、著作権法上、保護されております。このレポートは、HP上よりダウンロードされた方のビジネススキルアップのために作られたものです。

複製・改変・再販売・オークション等への出品は著作権者の許可が必要となります。また、勝手に他人にその一部でも送ることは著作権法上、固く禁じられております。